

2012年6月吉日

お客様各位

千代田化工建設株式会社
営業第1ユニット営業第2セクション

第25回 インターフェックス ジャパン出展のご案内

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別なるお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
さて、弊社は、来る2012年6月27日(水)から6月29日(金)の3日間、東京ビッグサイトにおいて開催されます「第25回インターフェックス ジャパン」に出展致します。

“ Reliability No.1 Your Partner for Success —最先端技術へのアクセス— ”

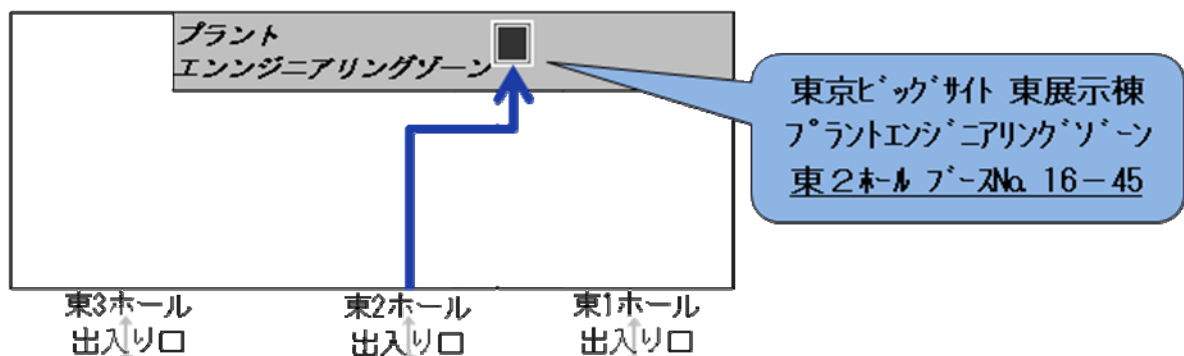
最新の医薬品製造設備、研究施設の建設実績を中心に、今後ますます需要が高まる封じ込め対応や、無菌対応、バイオ医薬設備に対するエンジニアリング、PIC/Sを取り巻く動き、多機能次世代管理システム(PAS-X)など、常に信頼性向上を目指す千代田グループの様々な取組みをご紹介しますと共に、技術提携先のJACOBS Consultancyとアジアへの進出の一助にTRAQuE Pte.Ltd.からの発表を併せて企画致しました。

ご多忙とは存じますが、無料招待券を同封致しますので是非とも弊社ブースにお立ち寄りくださいますようご案内申し上げます。

敬 具

第25回インターフェックス ジャパン 出展内容

- 開催日時： 2012年6月27日(水)～6月29日(金) 10:00～18:00
(最終日のみ17:00まで)
- 弊社ブース場所：



3. 出展内容

【ミニセッション】

千代田グループの最新の実績や、ケミカルハザード技術、多機能次世代管理システム(PAS-X)など、医薬品製造で今ホットな12の技術テーマについて、ブース内においてミニセッションでご紹介致します。各セッション、15分程度を予定しています。

下記のスケジュールをご参照のうえご来場賜りますようご案内申し上げます。

4. ミニセッションスケジュール

実施時間	6/27 (水)	6/28 (木)	6/29 (金)
10:20 ~ 10:35	<テーマ D> PIC/S 加盟と無菌操作法による製造施設のトピックス	<テーマ D> PIC/S 加盟と無菌操作法による製造施設のトピックス	<テーマ D> PIC/S 加盟と無菌操作法による製造施設のトピックス
10:50 ~ 11:05	<テーマ F> 培養槽設計に対する千代田の取り組み	<テーマ G> BCP/設備ライフサイクル計画と防災再点検支援プログラムの紹介	<テーマ E> 太陽光発電設備導入ワストップ・サービス ~ルーフトップ PV サービス~
11:20 ~ 11:35	<テーマ H> CSV(コンピュータ化システムパレージョン) 対応に関する動向	<テーマ B> シングルユース機器を有効活用したバリエーション受託生産設備	<テーマ I> 世界各国の法規制に対応するMES 機能
11:50 ~ 12:05	<テーマ E> 太陽光発電設備導入ワストップ・サービス ~ルーフトップ PV サービス~	<テーマ H> CSV(コンピュータ化システムパレージョン) 対応に関する動向	<テーマ G> BCP/設備ライフサイクル計画と防災再点検支援プログラムの紹介
12:20 ~ 12:35	<テーマ I> 世界各国の法規制に対応するMES 機能	<テーマ F> 培養槽設計に対する千代田の取り組み	<テーマ B> シングルユース機器を有効活用したバリエーション受託生産設備
13:00 ~ 13:15	<テーマ G> BCP/設備ライフサイクル計画と防災再点検支援プログラムの紹介	<テーマ C> 千代田の封じ込め技術と現状の紹介	<テーマ H> CSV (コンピュータ化システムパレージョン) 対応に関する動向
13:30 ~ 13:45	<テーマ C> 千代田の封じ込め技術と現状の紹介	<テーマ J> 世界標準のエンジニアリング ~海外提携先の活用事例紹介~	<テーマ A> グローバル開発品質管理センター建設プロジェクトの紹介
14:00 ~ 14:30	<テーマ K> コンテインメント技術と高薬理活性物質取扱設備の統合設計戦略 by JACOBS	<テーマ K> コンテインメント技術と高薬理活性物質取扱設備の統合設計戦略 by JACOBS	<テーマ K> コンテインメント技術と高薬理活性物質取扱設備の統合設計戦略 by JACOBS
15:00 ~ 15:15	<テーマ B> シングルユース機器を有効活用したバリエーション受託生産設備	<テーマ A> グローバル開発品質管理センター建設プロジェクトの紹介	<テーマ F> 培養槽設計に対する千代田の取り組み
15:30 ~ 15:45	<テーマ L> 製薬企業のアジア進出における留意点とその背景 by TRAQuE	<テーマ L> 製薬企業のアジア進出における留意点とその背景 by TRAQuE	<テーマ J> 世界標準のエンジニアリング ~海外提携先の活用事例紹介~
16:00 ~ 16:15			<テーマ A> グローバル開発品質管理センター建設プロジェクトの紹介
16:30 ~ 16:45	<テーマ A> グローバル開発品質管理センター建設プロジェクトの紹介	<テーマ B> シングルユース機器を有効活用したバリエーション受託生産設備	<テーマ C> 千代田の封じ込め技術と現状のご紹介
17:00 ~ 17:15	<テーマ J> 世界標準のエンジニアリング ~海外提携先の活用事例紹介~	<テーマ E> 太陽光発電設備導入ワストップ・サービス ~ルーフトップ PV サービス~	
17:30 ~ 17:45	<テーマ C> 千代田の封じ込め技術と現状の紹介	<テーマ I> 世界各国の法規制に対応するMES 機能	

5. ミニセッション概要

A【グローバル開発品質管理センター「Honeycomb 棟」建設プロジェクトの紹介】

躍進を続ける日医工株式会社殿の最新開発拠点「Honeycomb 棟」。研究者のコミュニケーションとコラボレーションを誘発するその創造的空間をご紹介します。

B【～微生物と動物細胞の異種ライン同時稼働～ シングルユース機器を有効活用したバイオ受託生産設備】

微生物の培養精製ラインと動物細胞の培養精製ラインの異種同時製造という主要コンセプトを、エリア構成とバイオバーデン低減策の実施およびシングルユース機器の採用により実現しました。その実績を映像でご紹介します。

C【千代田の封じ込め技術と現状の紹介】

高薬理活性医薬品の製造に対応する封じ込め設備の考え方が発表されてから 15 年以上が経過しています。千代田の封じ込め設備施工実績をもとに、封じ込め設備の現状についてご紹介します。

D【PIC/S 加盟と無菌操作法による製造施設のトピックス】

日本も PIC/S 加盟申請を行い、今後の GMP 調査は PIC/S ガイドラインを活用することが既に公表されています。PIC/S を取り巻く動きと凍結乾燥製剤施設を例に PIC/S が要求している話題をご説明します。

E【太陽光発電設備導入ワンストップ・サービス ～ルーフトップ PV サービス～】

太陽光発電設備導入で収益改善を目指しませんか?設備導入により、屋内空調負荷軽減による省エネ、再生可能エネルギー全量買取制度での売電収入で、収益改善が達成できます。千代田がワンストップ・サービスでお手伝いします。

F【培養槽設計に対する千代田の取り組み】

バイオ医薬製造における培養槽設計に対する信頼性向上への取り組みとして、酸素供給等に関する実験事例や CFD シミュレーションによる設計支援事例などをご紹介します。

G【BCP/設備ライフサイクル計画と一貫した防災再点検支援プログラムの紹介】

東日本大震災後、既存の防災プログラムの見直しが求められています。本セッションでは、津波や地震による被害予測に加えエンジニアリングノウハウを組み込んだ、ChAS 独自の防災再点検支援プログラムをご紹介します。

H【CSV(コンピュータ化システムバリデーション) 対応に関する動向】

厚生労働省ガイドラインが正式適用となり、指導方針を打ち出した地方庁もあります。また厚生労働省は PIC/S への参加も表明したことで、CSV 対応の具体策を進める製薬会社様もかなりの割合で存在しています。ヒアリング結果や支援業務を通じて得られた情報をもとに、サプライヤの動向も含めて、製薬会社様の対応方針についてご紹介します。

I【世界各国の法規制に対応する MES 機能 (ペーパーレス生産と ER/ES)】

ヴェルム社は医薬品業界向け製造管理システム (MES) の分野でのリーディングカンパニーです。PAS-X 製品は 500 サイト以上で導入された高い信頼性があり、「例外によるレビュー」などを含む高効率の運用を可能にします。

J【世界標準のエンジニアリング ～海外提携先の活用事例紹介～】

バイオ医薬分野やコンテインメント技術で世界トップクラスの実績を持つ JACOBS 社と、Risk-MAPP の編集責任者を務めた Pharma Consult Us 社と業務提携をした千代田にしかできないエンジニアリングとは。これまでご提供した欧米の最新技術/情報に基づいた技術サポートなどの実績をご紹介します。

K【コンテインメント技術と高薬理活性物質取扱設備の統合設計戦略】

高薬理活性物質の封じ込めについて注目が集まるに伴い封じ込め技術と設備の統合に一層の考慮が求められるようになりました。ここでは封じ込めの考え、高薬理活性物質の取り扱いに関する概要を述べ鍵となる重要な設計思想の考察を行います。

L【製薬企業のアジア進出における留意点とその背景】

近年大手製薬企業がアジア各国に進出する中、アジア各国で多数のコンサル/設計実績を持つ TRAQuE 社をご紹介します、現地での業務遂行における留意点・各国 GMP 情報・技術情報・人脈情報等をご提供します。

6. プライベートセミナー

6月29日(金) 12:20～13:20 セミナー会場 EX-P1 (東4ホール)

展示会場内特設会場において、1時間の講演を行います。(受講無料)
こちらにも是非、お越し下さいますようお願い申し上げます。

演 題：【封じ込め技術の施設への応用】

講演者： 米国エンジニアリング会社 JACOBS

高薬理活性物質の封じ込めについての注目が集まるに従い、封じ込め技術と設備の統合に一層の考慮が求められてきています。その対応について技術提携先の JACOBS Consultancy より講演を行います。

7. お問い合わせ先

千代田化工建設株式会社 営業第2セクション 宮崎

住 所 : 〒230-8601 横浜市鶴見区鶴見中央 2-12-1

T E L : 045-506-9734 (直通) F A X : 045-506-7550

■なお、弊社オフィス移転のため6月11日からお問い合わせ先は下記の通りとなります。

住 所 : 〒220-8765 横浜市西区みなとみらい四丁目6番2号

みなとみらいグランドセントラルタワー

T E L : 045-225-7697 (直通) F A X : 045-225-7961

■E-mail、ホームページは変更ございません。

E-mail : chiyoda_interphex@ykh.chiyoda.co.jp

ホームページ : <http://www.chiyoda-corp.com/>

以 上